



特集 **ありのママで** ～不安のない子育て環境を目指して～

# 地域の子育て力

主任児童委員でもあり、地域の広場「おじゃまる広場」の代表として活動する草部豊美さんに、つつじが丘・春日丘地域の子育て支援についてお話を聞きました。

主任児童委員

つつじが丘・春日丘地域担当  
草部 豊美さん

## 人や地域との つながりの大切さを伝えたい



「こんにちは赤ちゃん訪問」で  
孤独な子育てを無くしたい

主任児童委員である私が地域に住む子育て中のママに初めて会う機会が、「こんにちは赤ちゃん訪問」です。



こんにちは赤ちゃん訪問でお届けする情報

生後3カ月までの乳幼児宅全戸を訪問する事業で、市から委託を受け実施しています。つつじが丘・春日丘地域では、年間約100人の赤ちゃんが生まれていますので、私が主任児童委員になってから4年間で延べ400人の地域に住むママと話をしたことになります。

訪問では、母子の健康状態の確認や、市から預かった子育て支援や予防接種の情報などをお届けしています。また、市から預かった調査票を基に「心配事はあるか」「育児への協力は得られているか」「協力者はいるか」などを聞き取ります。特に孤独感を持って子育てをしていないかというところを注意しています。

核家族が増える中で必要となる地域とのつながり

実家が近く、そしてパパも育児に積極的で、育児に対して特に不安は無いという人もいます。一方で、結婚を機に県外から引っ越してきたて実家からの支援が得にくいなどの理由で、孤独な子育てをしているママがいます。そんなママには不安解消の方法や、相談できる窓口を紹介しています。

訪問で必ず話すことがもう一つあります。それは、災害への備えです。訪問する多くが核家族。昼間は赤ちゃんとママだけという家庭が多く、「大規模災害が起きたとき、頼りになるのは、近所や地域の皆さん」と地域とのつながりの大切さを訴えています。

訪問した後で、記録を作成し、月に一度、市内全ての主任児童委員と、健康支援室の保健師が集まる会議で報告しています。支援が必要な家庭には、全員で適切な支援を考えています。また、訪問したときに、専門的な対応が必要と考えられる場合は、すぐに市に報告し、保健師や助産師による支援につなげています。

### 地域の子育てを見守る「おじゃまる広場」

地域と関わる一つの手段として、そして子育て支援の場として紹介しているのが、地域の広場「おじゃまる広場」です。

つつじが丘公民館で開催する広場は、地域に住む子どもやママを見守ろうと、29人のボランティア



草部さんに紹介してもらった「おじゃまる広場」に今度参加してみます



井上 友海さん  
彩音ちゃん

子育てしていると、イライラしたり、叱りすぎたりすることがあります。草部さんから「子育てでイライラすることは当たり前のこと」と言われ、少しホッとしました。

また、幼稚園の情報や「おじゃまる広場」の情報ももらえてよかったです。面白そうなイベントがあったので、今度子どもと一緒に参加してみようと思います。



こんにちは赤ちゃん訪問で「おじゃまる広場」を紹介する草部さん。地域とのつながりの大切さを訴えます

「おじゃまる広場」で友達も  
でき、リフレッシュ  
しています

山中 絵理さん  
琴葉ちゃん



結婚を機に、つつじが丘に引っ越してきました。子どもを通しての友達がほしくて、「おじゃまる広場」に参加しました。今は友達もでき、子育ての悩みや、愚痴などを聞いてもらっています。聞いてもらうだけでスッキリするものなんです。おじゃまる広場」でリフレッシュしています。



ボランティアの皆さんの見守りの中、参加親子は自由に楽しんでいます。

が運営しています。広場でのママたちは、子どもと一緒に遊んだり、友達との話をしたり、ボランティアと話したりと自由に楽しんでいます。広場に参加いただくと、他の子

私の中学時代にも赤ちゃん  
との交流があった  
らよかったな



竹中 佐江子さん  
桃李くん

母校の南中学校で「赤ちゃん」と中学生の触れ合い」をしていることを知り、懐かしさもあり参加しました。生後4カ月ということもあり、不安な部分もありましたが、中学生たちはうまく抱っこをしてくれました。命の重さや大切さを感じてもらえたのではないのでしょうか。私の中学時代にもこんな交流があったらよかったなと思いました。

**地域には、子育てを支援する人がたくさんいる**

こうした「おじゃまる広場」の運営に対して、つつじが丘・春日

どもたちを見て、自分の子どもが年齢を重ねるとどんな風に成長していくかが想像できます。また、ボランティアが赤ちゃんを抱っこしますので、日ごろママに甘えることを我慢しているお兄ちゃんお姉ちゃんと触れ合う大切な時間にしてほしいと思います。毎回、ママや子どもたちが楽しんで参加できるように読み聞かせや、手遊び、イベントなどを企画しています。また、昨年10月からは広場の事業とは別に、南中学校の生徒と赤ちゃんが触れ合う事業も実施しています。中学生には、命の大切さを知ってもらうよい機会になっていくようです。抱っこしたり、参加したママの話の聞いたりしたことを親になったときに役立ててもらえたら嬉しいですね。

子育て中のママには、たくさん地域の皆さんが子育てに関わっていることを知ってもらいたいですね。そして、「自分一人では何とかなければ」と考え込まず、頼れるところは、どんどん頼ってほしいですね。

丘地域からも支援をいただいています。去年のクリスマス会では、地域の役員の方々がサンタクロースの姿で登場し、子どもたちにも喜んでいただきました。地域全体で子育てを応援したいという思いが伝わってきます。



中学生と赤ちゃんの触れ合い体験(南中学校)

地域の広場

市内には、「おじゃまる広場」のほかにも、各地域で公民館・市民センターなどの施設を利用しながら、地域の人たちが集い、親子が気軽に遊べる広場が各地域で実施されています。

「地域の広場」は、民生委員・児童委員、区長、ボランティアなどの皆さんの協力によって支えられています。

◎開催日は変更になる場合があります。  
◎保育所(園)、幼稚園でも広場を開催しています。詳しくは、各保育所(園)、幼稚園または、こども支援センターかがやき(☎67-0250)へお問い合わせください。



広場名	場所	開催日時(原則)
さつきっ子広場	さつき台第2集会所	第3木曜日 午前10時~11時30分
百合が丘つどいの広場	百合が丘東第3集会所	第2・4・5金曜日 午前10時~正午
スキップ広場	百合が丘市民センター	第2火曜日 午前10時~正午
おじゃまる広場	つつじが丘公民館	月2・3回 火曜日 午前10時~11時30分
くらくこ広場	蔵持公民館	第2水曜日・第4木曜日 午前10時~11時30分
わいわい親子の広場	梅が丘市民センター	第1金曜日 午前10時~正午
ききょうなかよし広場	桔梗が丘公民館	第3火曜日 午前10時~11時30分
きらきらひろば	防災センター2階(鴻之台)	第1・3木曜日 午前10時~11時30分
忍たま広場	赤目公民館	第4水曜日 午前10時~11時30分
みはたっこ	美旗市民センター	第3水曜日 午前10時~11時30分
スマイリーキッズ&池ママ会	池の台集会所	第3金曜日 午前10時~正午・土曜日 不定期
マーヤにこにこ広場	妙典寺会館(本町)	第1・3金曜日 午前10時~11時30分
すずらん台なかよし広場	すずらん台市民センター	第1金曜日 午前10時~11時30分
すずらん台ちびっこクラブ	すずらん台東集会所	第2・4木曜日 午前10時30分~正午
チャイルドサークルひまわり	南富貴ヶ丘集会所	第1・3・4水曜日 午前10時~11時30分
箕曲ももちゃん広場	箕曲公民館	第4火曜日 午前10時~11時30分

※「スマイリーキッズ&池ママ会」は池の台地区、「すずらん台ちびっこクラブ」はすずらん台地域、「箕曲ももちゃん広場」は箕曲地域、第2水曜日の「くらくこ広場」は蔵持地域の住民が対象。「チャイルドサークルひまわり」は主に比奈知、富貴ヶ丘、滝之原地区の住民が対象となっています。